



スタートアップ支援の拠点となる「Tokyo Venture Capital Hub」への参画について

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金は、2023年11月24日（金）開業予定の「麻布台ヒルズ」内に開設される「Tokyo Venture Capital Hub」へ参画することを決定しましたのでお知らせします。

日本経済の活性化のため、イノベーションを起こすスタートアップ企業の成長とそれを支えるリスクマネーの供給拡大の重要性が高まっています。政府においても、スタートアップ5か年計画で投資額を現在の8,000億円規模から2027年度に10兆円規模とすることを目標に掲げています。

「Tokyo Venture Capital Hub」は、スタートアップの成長に欠かせないリスクマネーの供給拠点となることを目的として開設される日本初の大規模なベンチャーキャピタル（VC）の集積拠点です。日本のVC業界を牽引する独立系VCに加えて、日本の大企業を母体とするコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）が合計70社集まります。

商工中金は、スタートアップ支援を中期経営計画における差別化分野として位置付け、デットを中心としたファイナンスはもとより、スタートアップと全国の中小企業をつなぐビジネスマッチング等、幅広いサポートを行っています。今回の「Tokyo Venture Capital Hub」への参画を機に、VC・CVCの皆さまとの連携をさらに深めることで、スタートアップ支援の取組みをさらに加速させていきます。

商工中金は、社会の課題解決に取り組むスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【Tokyo Venture Capital Hubの概要】

所在地	東京都港区虎ノ門五丁目9番1号 麻布台ヒルズガーデンプラザB 5F
開業日	2023年11月24日
運営者	森ビル株式会社

